

にいつ丘陵里山保全活用基本計画

概 要 版



平成18年 3月

新 潟 市 新 津 支 所

目 次

§ 1 . 計画の目的	1	§ 4 . 活用に向けた方針と施策	12
1 - 1 . 計画の目的	1	4 - 1 . 基本理念	12
1 - 2 . にいつ丘陵の位置付け	1	4 - 2 . ゾーニング及び拠点の設定、拠点をアクセスする既存遊歩道の改善	13
1 - 3 . 里山とは、そして里山の働き	2	4 - 3 . 活用方針と施策	14
(1) 里山とは	2	§ 5 . 整備プログラム	17
(2) 里山の働き	2	§ 6 . 実現に向けた取組み方針	19
§ 2 . にいつ丘陵の概要	3	6 - 1 . 用地取得の基本方針	20
2 - 1 . にいつ丘陵の現況	3	(1) 優先エリア抽出の方向性	20
(1) 地理・自然条件	3	(2) 用地取得後の管理	20
(2) 土地利用・法規制	6	6 - 2 . 民有林の保全・維持管理の基本方針	21
(3) 土地の所有と林地開発状況	8	(1) 保全に向けた新たな法規制指定	21
2 - 2 . 活用が期待される資源	9	(2) 維持管理	21
(1) 今、知られている資源	9	(3) 新たな産業の創出による民有林の保全管理の方向性	21
(2) あまり知られていなかった資源	10	6 - 3 . 土砂採取区域の抑制方針	22
§ 3 . 関連施策と取組み	11	(1) 条例による抑制のポイント	22
3 - 1 . にいつ丘陵の関連計画	11	(2) 市民参加・参画と情報公開	22
3 - 2 . 関連計画におけるにいつ丘陵の方向性	11	6 - 4 . 既存施設の維持管理の基本方針	23
		(1) 維持管理	23
		6 - 5 . 里山環境保全条例の制定方針	24
		(1) 条例制定の目的	24
		(2) 条例による方向性	24